



各地区の  
デイホームを  
ご紹介★

## 順化地区社会福祉協議会 ゆうゆうサロン



順化地区専任職員 森下 龍子

順化地区では月に1回、幼保連携型認定こども園三谷館を会場として使用しています。会場準備をしていると、年長児さんが手伝ってくださったり、利用者さんが来られると、年少児さんが様子を見に来てくれ、年中児さんも手を振ってくれます。利用者さんも自然と優しい笑顔になります。

そして、今回、こども園の年長児さんと一緒に『交通安全教室』を開催しました。ビンゴゲームで交通標識を学び、初めて見る標識に盛り上がり、皆さんも大はしゃぎで、利用者さんも楽しく交通ルールを学びました。

参加者全員に反射材のプレゼントがあり、ダンスの肥やしにせずには外出時には有効活用してくださいとお話もありました。

園児からは歌の披露があり、利用者さんの目にも涙が浮かんでいました。「この小学校へ行くのっ」と、園児と利用者の会話も弾み、最後は全員でハイタッチして終了しました。

おとなとこどもの交通安全教室

## 国見地区社会福祉協議会 シルバー喫茶



いきいき100歳体操で元気はつたつ！

国見地区自治会型デイホーム「シルバー喫茶」では、いきいき100歳体操に取り組んでいます。すでに4町内の会場で取り組んでおり、白浜町会場でも昨年の8月から半年間、毎週水曜日に行ってきました。

安全で効果的に体操ができるように、福井リハビリテーション病院の理学療法士の先生から3回指導を受け、DVDを見ながら手首・足首におもりで負荷をつけて体操を行っています。初めは「毎週も続けられんわ」と言っていた方も、3ヶ月もすると、「今日は体操せんのか」「体操しに来たわ」と、すっかり100歳体操も定着していました。

あつという間に半年が経ち、最終日には「階段上るのが楽になった」「畑仕事が楽になった」等々、嬉しい声がきこえてきました。これからもいきいき100歳体操に取り組んでいきたいと思えます。

国見地区専任職員 近藤 育恵